

岡山県立大学と協定を締結

令和4年1月7日（金）、本校校長室にて、岡山県立大学と本校との協定調印式を行いました。

本協定は、岡山県立大学と本校が、これからの社会に求められる人材育成の推進を目的とした包括協定で、その目的達成に向けて、分野ごとに推進組織（連携推進プラットフォーム）を設置し、円滑な実施を可能とします。

現時点で連携推進プラットフォームは2つの組織（情報工学部、地域創造戦略センター）それぞれと設置しており、課題研究や地域探究、ボランティアの分野での協働活動が可能となっており、一部すでに協定に基づく活動を始めています。

当日は、岡山県立大学から、副学長でもあられる、アドミッション・高大連携センター長の伊東秀之教授と、同センター副センター長の佐竹恭介客員教授が来校され、調印を行い、協定書を交わしました。

目的達成に向け、しっかりと連携していくことを確認しました。



岡山県立総社高等学校と岡山県立大学との高大連携協定書

岡山県立総社高等学校（以下「甲」という。）と岡山県立大学（以下「乙」という。）は、甲と乙との高大連携について、次のとおり協定を締結する。

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が相互に連携し、真にこれからの社会に求められる人材育成を推進するため、相互に有益となる取組を先駆的に試行し、高大連携のプロトタイプを提案し、もって県内高等学校全体との連携に資することを目的とする。

（連携事項）

第2条 本協定の連携事項は以下のとおりとする。

甲 岡山県総社市総社3-9-1
岡山県立総社高等学校

校長

豊田晃敏



乙 岡山県総社市窪木111
岡山県立大学

学長

沖陽子

